

各 位

会 社 名 ラクオリア創薬株式会社
 代 表 者 名 代表取締役 谷 直 樹
 (コード番号: 4 5 7 9)
 問 合 せ 先 取締役専務執行役員 河田 喜一郎
 (TEL. 052-446-6100)

**中国XuanZhu Pharma Co., Ltd.との業務提携の発展的解消並びに
共同研究成果発表のお知らせ**

当社は、本日開催された取締役会において、XuanZhu Pharma Co., Ltd.（本社：中国山東省、CEO：Dr. Chengkon Shih、以下「XuanZhu社」）との間で平成27年12月22日に締結したナトリウムチャンネルNav1.7選択的遮断薬（以下、「Nav1.7選択的遮断薬」）に関する共同研究契約を終了し、両社間で新たに覚書を締結することを決議しましたのでお知らせいたします。

1. 契約解消の理由

当社とXuanZhu社は、平成27年12月より、3年以内に鎮痛薬の開発候補化合物を創出することを目指してNav1.7選択的遮断薬に関する共同研究を開始し、これまでに多くの優れた研究成果を見いだしてまいりました。今般、当初の目標設定期間に近づいたことから、両社間で今後の研究開発について協議を行った結果、今後はそれぞれに帰属された研究成果を基に独自で研究開発を進めることで合意し、本提携を発展的に解消することといたしました。今回締結した覚書では、それぞれに帰属された研究成果によって収益を得られることになった場合に、一定の料率のロイヤルティを一方に支払う契約となっております。

2. 契約解消の相手先の概要

(1)名称	XuanZhu Pharma Co., Ltd.		
(2)所在地	High-tech Zone, Jinan, Tianchen Road, No.2518, Shandong, Shandong, China		
(3)代表者	SHIH CHENG-KON		
(4)事業内容	医薬品事業		
(5)設立	2002年		
(6)大株主及び持株比率	Sihuan Pharmaceutical Holdings Group Ltd. (100%)		
(7)上場会社と当該会社との関係	資 本 関 係	該当事項はありません。	
	人 的 関 係	該当事項はありません。	
	取 引 関 係	該当事項はありません。	
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。	
(8)当該会社の概要	<p>XuanZhu Pharma Co., Ltd. は、中国において革新的な医薬品の研究開発を行う創薬企業です。XuanZhu 社は、2002年に Sihuan Pharmaceutical Holdings Group Ltd.（香港証券取引所 Stock Code: 0460、以下「Sihuan社」）の完全子会社として資本金 5,000 万円で設立され、NCE（新規化学物質）にフォーカスして探索研究を行なっています。</p> <p>XuanZhu 社では、感染症、心血管疾患、がん、糖尿病など7つの疾患領域を研究開発の対象としています。これまでに、ドラッグデザイン・合成センター、薬理学・薬効薬理センター、薬物動態・薬物代謝センター、初期安全性評価センター、原薬スケールアップセンター、製剤研究開発センター、等の複合的なテクノロジープラットフォームを確立しています。加えて、ドラッグデザインや薬剤のスクリーニング・評価から、IND 申請から医薬品承認申請に至るまで、新薬の探索研究・臨床開発・承認申請の完全なシステムを形成しています。</p>		

	XuanZhu 社は、中国での創薬研究開発の分野で主導的な地位にあり、世界クラスの革新的な薬剤の研究開発プラットフォームの構築に努めています。
--	---

※XuanZhu 社は、Sihuan 社の完全子会社であり、「資本金」及び「最近3年間の連結経営成績及び連結財務状態」が不明であるため、記載しておりません。

(参考情報：Sihuan Pharmaceutical Holdings Group Ltd. の概要)

(1)名称	Sihuan Pharmaceutical Holdings Group Ltd. (香港証券取引所 Stock Code: 0460)		
(2)所在地	21 st floor of Building 2, Balizhuangxili Zhubang 2000 (Business Center), Chaoyang District, Beijing, China		
(3)代表者	Che Fengsheng		
(4)事業内容	医薬品事業		
(5)資本金	85,610 千元		
(6)設立	2001 年		
(7)上場会社と当該会社との関係	資 本 関 係	該当事項はありません。	
	人 的 関 係	該当事項はありません。	
	取 引 関 係	該当事項はありません。	
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。	
(8)当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財務状態 (単位：人民幣千元)			
決算期	Dec 31, 2017	Dec 31, 2016	Dec 31, 2015
連結決算純資産	11,056,992	10,901,438	11,095,639
連結総資産	13,591,863	12,187,604	12,321,007
連結売上高	2,745,809	3,185,699	3,167,211
連結営業利益	1,688,256	2,131,156	2,808,998
1株当たり連結当期純利益	0.15	0.17	0.20
1株当たり配当金	0.03	0.05	0.06

3. 今後の見通し (契約解消に伴う当社の業績に与える影響)

本件による、平成30年12月期 (平成30年1月1日～平成30年12月31日) の当社業績への影響はありません。

当社は、引き続き本共同研究で得られた成果を含め、当該イオンチャネルに関する創薬研究を推進するとともに、当社の強みであるイオンチャネル創薬を更に発展させることで、当社が保有する研究開発ポートフォリオの価値最大化に努めてまいります。

4. その他

本共同研究により当該イオンチャネルの創薬研究が進んだことで、両社ともに、Nav1.7選択的遮断薬の鎮痛薬としての適用可能性がなお一層示されたものと考えております。当社とXuanZhu社は共同で、今年9月にボストンで開催される第17回 World Congress on Painにて、当社に帰属された研究成果を発表いたします。

【学会名】 第17回World Congress on Pain

【開催場所】 米国 (ボストン)

【発表日】 2018年9月13日

【発表形式】 Poster Presentation

【発表タイトル】Orally bio-available small molecule RQ-00488738, a novel Nav1.7 channel inhibitor, suppresses nocifensive behaviors in the animal pain models

以上

<ご参考>

【ナトリウムチャンネルについて】

ナトリウムチャンネルは、筋肉細胞や神経細胞などの興奮性細胞の細胞膜表面に多く発現するイオンチャンネルの一種であり、細胞内外の電位変化に応じて開口しナトリウムイオンを選択的に細胞内へ透過させます。ナトリウムチャンネルが開口することで活動電位が発生し、知覚神経では痛みの伝達を担っています。

【ナトリウムチャンネルNav1.7選択的遮断薬について】

現在までに9種類（Nav1.1～Nav1.9）のナトリウムチャンネルが報告されており、ふぐ毒で知られるテトロドトキシン（TTX）に対する感受性によりTTX-SとTTX-Rに分類されています。TTX-Sに分類されるNav1.7選択的遮断薬は痛みの治療薬として期待されています。

なお、平成27年12月22日の当社プレスリリース「中国XuanZhu Pharma Co.,Ltd.との業務提携のお知らせ」では、薬剤ターゲットを「特定のイオンチャンネル」と表記して詳細は非開示としておりましたが、当社とXuanZhu社との共同研究が順調に進捗したことから、今回より「ナトリウムチャンネルNav1.7選択的遮断薬」として正式に公表することとしました。